



木質ペレット製造設備

資源循環型社会の実現を目指して

～再生可能エネルギーの地産地消～



木質バイオマス発電用ボイラ

(株)グリーン・エネルギー研究所(高知県宿毛市)は、森林資源を活用することにより、再生可能エネルギーの普及と地域経済の再生を通じて、地域住民とともに地域社会の持続的発展に向けて取り組んでいます。

〈木質ペレット製造事業〉

施設名称	木質ペレット製造所
仕様	生産能力 2.5t/h
使用原料	「針葉樹」丸太、背板等製材端材、おが粉
製品	木質ペレット燃料(ホワイトペレット)
	含水率:6-8%程度
	寸法:φ6mm、長さ10mm~30mm
導入例	農業用ハウス加温設備、畜産関係獣舎暖房設備、製茶・海産物の乾燥設備・温浴施設の給湯設備等
製造開始	平成27年1月

〈木質バイオマス発電事業〉

施設名称	宿毛バイオマス発電所
発電仕様	定格発電出力 6,500kW
	送電電力 5,800kW(最大6,000kW)
使用燃料	木質チップ燃料 (未利用木材、一般木材)
計画売電量	約4,500万kWh/年
ボイラ形式	自然循環式水管ボイラ
燃料方式	コンビネーションストーカー炉
タービン仕様	衝動減速機付蒸気タービン
発電機仕様	三相同期発電機
原料使用量	約9万t/年
発電開始	平成27年1月

森林資源を柱とした持続可能な地域社会モデル

